

**MinebeaMitsumi**  
*Passion to Create Value through Difference*

## 株主のみなさまへ

第77期 報告書 (2022年4月1日～2023年3月31日)



ミネベアミツミ株式会社

証券コード 6479

## 事業の概況



### 貝沼由久

代表取締役会長 CEO  
2023年6月

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第77期事業年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

#### ■当期の概況

当連結会計年度のわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和により、個人消費が回復し、景気の緩やかな持ち直しの動きが見られました。米国経済は、雇用や個人所得が増加している一方、インフレーション抑制のため金利の引き上げを継続しており、景気の上昇幅は限定的となりました。欧州経済は、ウクライナ問題によるロシアからの天然資源の供給減の影響で、資源価格は高止まりしており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。中国経済は、ゼロコロナ政策による行動制限の解除に伴って、経済活動の正常化が進む一方、不動産市場を中心に景気は低迷しており、先行きが不透明な状況が続いております。東南アジアにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和を背景に、景気は回復傾向となりました。

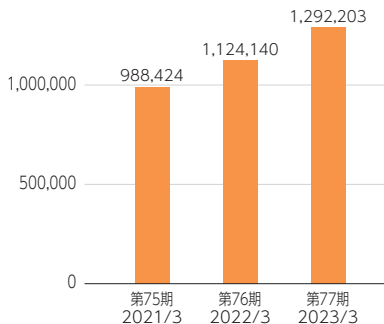
当社グループは、かかる経営環境下で、収益力のさらなる向上を実現するために、徹底したコスト削減、高付加価値製品と新技術の開発及び拡販活動に注力してまいりました。

この結果、売上高は1,292,203百万円と前連結会計年度に比べ168,063

#### ■ 財務ハイライト（連結）

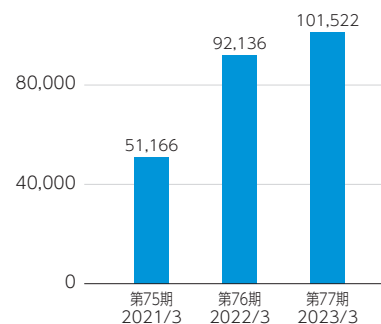
##### 売上高の推移

(単位:百万円)  
1,500,000



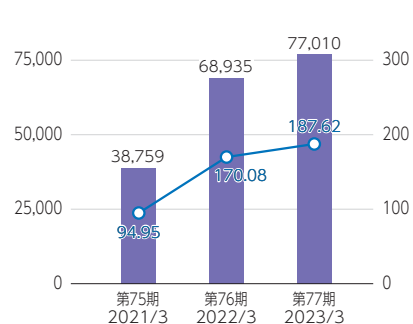
##### 営業利益の推移

(単位:百万円)  
120,000



##### 親会社の所有者に帰属する当期利益の推移/ 基本的1株当たり当期利益

(単位:百万円) ■ 親会社の所有者に帰属する当期利益 (単位:円)  
○ 基本的1株当たり当期利益 100,000 400



百万円（15.0%）の増収となりました。営業利益は101,522百万円と前連結会計年度に比べ9,386百万円（10.2%）の増益、税引前利益は96,120百万円と前連結会計年度に比べ5,332百万円（5.9%）の増益、親会社の所有者に帰属する当期利益は77,010百万円と前連結会計年度に比べ8,075百万円（11.7%）の増益となり、いずれも過去最高益を更新しました。

なお、2022年9月16日付で本多通信工業株式会社を子会社化、2023年1月27日付でミネベア アクセソリューションズ株式会社（同日付で株式会社ホンダロックより社名変更）を子会社化し、経営統合を実施したことに伴い、同社を連結対象に組み入れております。上記には、統合日以降の同社の損益に加えて、ミネベア アクセソリューションズ株式会社との企業結合手続により発生した負ののれん25,728百万円が含まれております。

## ■ 来期の見通し

現時点で予想可能な範囲で通期連結業績予想を以下のとおりといたしました。

（単位：百万円）

売上高	1,450,000	営業利益	95,000	親会社の所有者に帰属する当期利益	70,000
-----	-----------	------	--------	------------------	--------

## ■ 利益分配に関する基本方針及び当期の配当

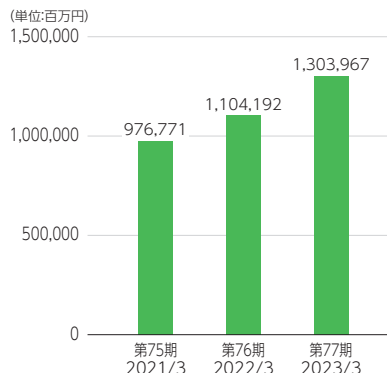
当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要事項と認識しており、経営環境を総合的に勘案し、継続的に安定した利益配分を維持しながら、株主資本の効率向上と株主のみなさまへのより良い利益配分を第一義とし、業績をより反映した水準での利益還元をはかることを基本方針としております。

上記基本方針に基づき、当事業年度の期末配当金につきましては、前期実績18円から2円増配の1株当たり20円といたしました。なお、中間配当金として1株当たり20円をお支払いしておりますので、年間配当金は1株当たり40円となります。

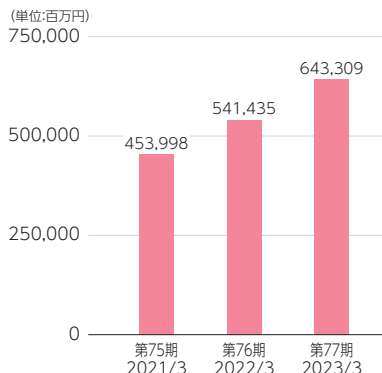
また、来期の配当金につきましては、連結配当性向20%程度を目処に今後、決定してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

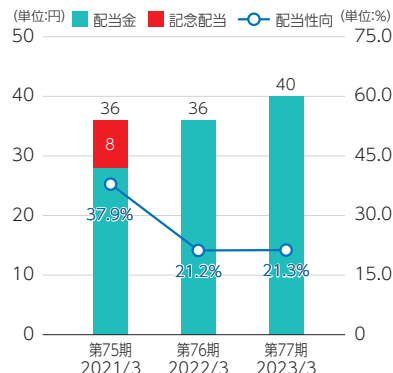
### 資産合計の推移



### 資本合計の推移



### 配当金の推移／配当性向



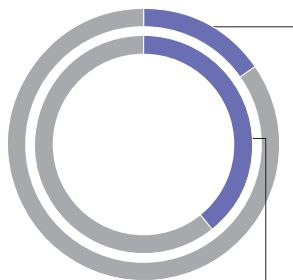
## セグメント別の概況

2023年4月2日付にて、事業本部名を変更したことに伴い、セグメント名称を変更致しました。(下段に記載)

### 機械加工品事業

プレジジョンテクノロジーズ事業 (PT)

売上高 197,300百万円  11.2%増



売上高構成比15.3%

営業利益構成比39.4%

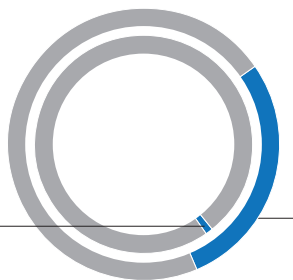
機械加工品事業は、当社グループの主力であるボールベアリングのほかに、主として航空機に使用されるロッドエンドベアリング、ハードディスク駆動装置(HDD)用ピボットアッセンブリー等のメカニカルパーツ及び航空機用のねじが主な製品であります。主力製品であるボールベアリングは自動車生産台数の回復に伴う自動車部品の需要増加、ロッドエンドベアリングは航空機関連の需要回復により売上高は増加しました。また、ピボットアッセンブリーは需要が減少したことにより、売上高が減少しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は197,300百万円と前連結会計年度に比べ19,830百万円(11.2%)の増収となり、営業利益は42,951百万円と前連結会計年度に比べ2,766百万円(△6.1%)の減益となりました。

### 電子機器事業

モーター・ライティング&センシング事業 (MLS)

売上高 366,275百万円  1.3%減



売上高構成比28.4%

営業利益構成比0.9%

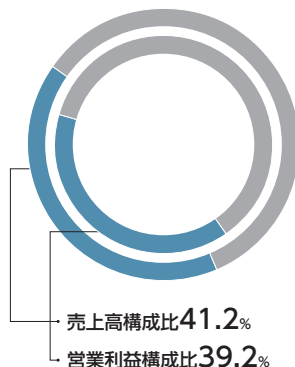
電子機器事業は、電子デバイス(液晶用バックライト等のエレクトロデバイス、センシングデバイス(計測機器)等)、HDD用スピンドルモーター、ステッピングモーター、DCモーター、エアームーバー及び特殊機器が主な製品であります。主に、液晶用バックライトの採用機種数の減少、HDD用スピンドルモーターの需要が減少したことにより、売上高は減少しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は366,275百万円と前連結会計年度に比べ4,748百万円(△1.3%)の減収となり、営業利益は922百万円と前連結会計年度に比べ20,639百万円(△95.7%)の減益となりました。

## ミツミ事業

セミコンダクタ&エレクトロニクス事業 (SE)

売上高 530,464百万円  23.6%増



ミツミ事業は、半導体デバイス、光デバイス、機構部品、電源部品及びスマート製品が主な製品であります。主に、カメラ用アクチュエータの光デバイスが好調に推移したことにより、売上高は増加しました。

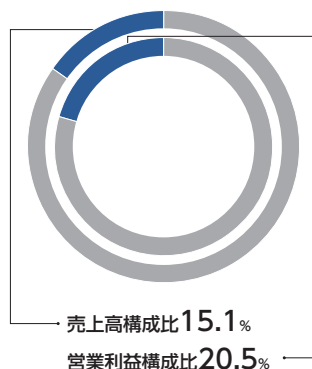
なお、本多通信工業株式会社の取得に伴い、ミツミ事業に同社の損益が含まれております。

この結果、当連結会計年度の売上高は530,464百万円と前連結会計年度に比べ101,348百万円 (23.6%) の増収となり、営業利益は42,740百万円と前連結会計年度に比べ894百万円 (2.1%) の増益となりました。

## ユーシン事業

アクセスソリューションズ事業 (AS)

売上高 194,699百万円  33.7%増



ユーシン事業は、キーセット、ドアラッチ、ドアハンドル等の自動車部品のほかに、産業機器用部品が主な製品であります。自動車生産台数の回復に伴い自動車部品の需要が増加したことにより、売上高は増加しました。

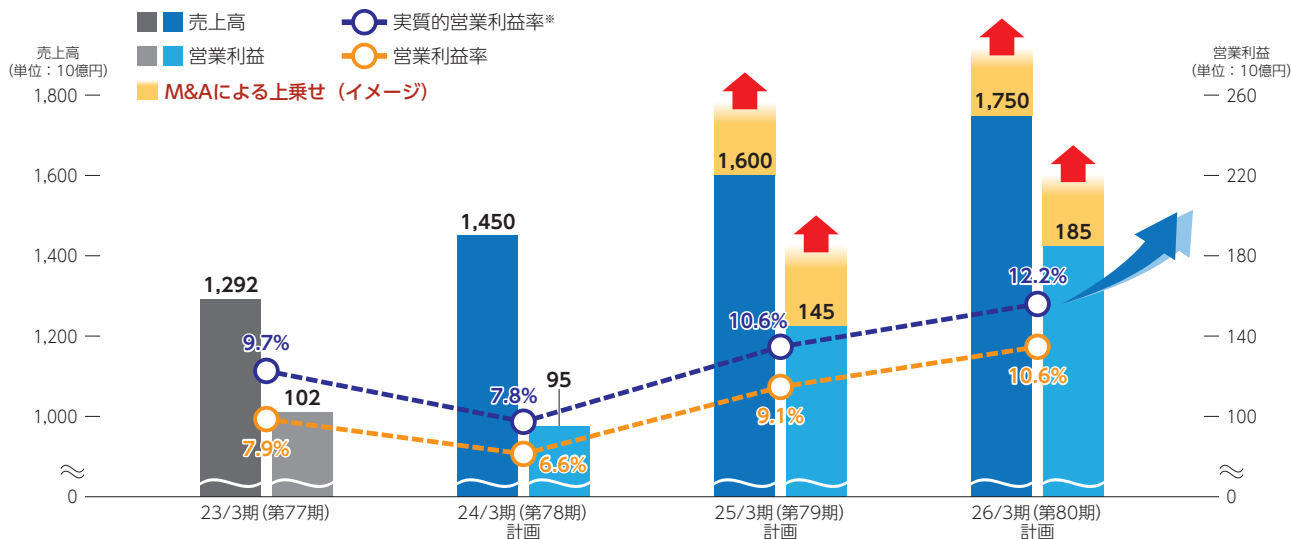
なお、ミネベア アクセスソリューションズ株式会社の取得に伴い、ユーシン事業に同社の損益及び負ののれん発生益が含まれております。

この結果、当連結会計年度の売上高は194,699百万円と前連結会計年度に比べ49,122百万円 (33.7%) の増収となり、営業利益は22,302百万円と前連結会計年度に比べ21,570百万円の増益となりました。

(注1) 上記以外のその他の事業は、自社製機械が主な製品であります。当連結会計年度の売上高は3,465百万円と前連結会計年度に比べ2,511百万円 (263.0%) の増収、営業損失は1,290百万円と前連結会計年度に比べ49百万円の改善となりました。

(注2) 上記のほか、各セグメントに帰属しない全社費用等6,103百万円を調整額として表示しております。この調整額には、旧東京本部ビル売却に伴う固定資産売却益13,016百万円が含まれております。前連結会計年度の調整額は16,381百万円でした。

## Mix改善により実質的営業利益率は15%台達成へ ベアリング・ロッドエンド、アナログ半導体の売上増とその他製品の利益率の向上



\*実質的営業利益率：支給部品等の売上高を除いた場合の営業利益率

### 新中期事業計画のポイント

- 8本槍製品の成長と相合
- 時代のトレンド、変化点をとらえ、事業機会を拡大
- CASE時代に向け、新たな事業機会の創出へ

**ボールベアリング** ➡ 自動車向け・データセンター向けにおけるシェア拡大、需要増加による成長  
月産370百万個の生産体制を構築

**モーター** ➡ 自動車向けモーターで引き合い増加、モーターを収益の柱として成長が加速

**アナログ半導体** ➡ 安定成長を継続のため、踏み込んだ成長投資を加速

**光デバイス** ➡ 当社製品搭載率上昇で堅調に推移

**アクセス製品** ➡ 市場回復と統合効果で大幅な収益改善

## ミネベア アクセスソリューションズ株式会社 (旧:株式会社ホンダロック)の株式取得(子会社化) M&Aを通じて、コア事業「8本槍」の1つであるアクセス製品事業の強化、 Tier1ポジションの確立と顧客基盤の拡大を図る

2023年1月27日付で、本田技研工業株式会社の子会社である株式会社ホンダロックの全株式を取得して子会社化し、同日付でミネベア アクセスソリューションズ株式会社に社名を変更いたしました。

ミネベア アクセスソリューションズは、主に、自動車製品、二輪製品や住宅用キーレスシステムなどの開発・製造・販売を行っており、当社が2019年4月に経営統合した株式会社ユーシンとは親和性の高い製品領域が多く、相互にビジネスを補完することもできるため、様々なシナジー効果の発揮が可能となります。具体的には、高い技術の「相合」により更なる高性能・高機能製品の開発・製造が可能となること、顧客基盤の「相合」や販路の相互活用を通じた販売機会の拡大、進出地域の相互補完を通じたグローバルベースでの顧客対応の強化を通じて、Tier1(\*) サプライヤーのポジションを更に強固にすることができると考えております。

\*Tier1…自動車(完成車)メーカー等に直接部品を供給するサプライヤー

製品シナジー (主要製品) \*MAS…ミネベア アクセスソリューションズの略称です。  
○ユーシンにあり、MASにない製品 ○MASにあり、ユーシンにない製品 ○重複する製品



### コア事業「8本槍」の1つであるアクセス製品事業の強化



事業の中核



## 東京クロステックガーデン グリーンビル認証(CASBEE不動産評価認証)の取得



2023年3月27日に移転開設した、ミネベアミツミ 東京クロステックガーデン（東京本部）が、環境性能を総合的に評価するCASBEE不動産評価認証において、4段階のうちの最高位である「Sランク」の認定を受けました。

建築環境総合性能評価システム（CASBEE）は、国土交通省の主導の下、オフィスビルなどを対象に、環境性能が高く、良好にマネジメントされている環境価値の高い不動産を適正に評価し、第三者機関が認証することを目的に創設された制度で、「エネルギー・温室効果ガス」、「水」、「資源利用/安全」、「生物多様性/敷地」及び「屋内環境」の5分類の評価項目で評価結果が与えられます。当社グループは、今後も環境への配慮と環境負荷低減によって生じる環境価値向上に努めてまいります。



ミネベアミツミ  
東京クロステックガーデン  
MinebeaMitsumi  
Tokyo X Tech Garden

## 「ミネベアミツミレディス 北海道新聞カップ」開催

当社は、2023年7月6日（木）～7月9日（日）の4日間、真駒内カントリークラブ空沼コース（北海道札幌市南区）で開催される「ミネベアミツミレディス 北海道新聞カップ」に特別協賛いたします。本トーナメントは、当社の創立100周年に向けた優秀な人材確保、半導体事業でお世話になっている地域への貢献およびスポーツ振興を通じて、ミネベアミツミの社是である「五つの心得」\*を実践するものです。

なお、本大会には、2022年8月より所属契約をしている北海道出身の女子プロゴルファー菊地絵莉香選手、および阿部未悠選手が出場します。当社は、高い目標に向かって挑戦を続ける両選手を全力でサポートしてまいります。

### \* ミネベアミツミ社是「五つの心得」

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| (1) 従業員が誇りを持てる会社でなければならない | (4) 地域社会に歓迎されなければならない   |
| (2) お客様の信頼を得なければならない      | (5) 国際社会の発展に貢献しなければならない |
| (3) 株主の皆様のご期待に応えなければならない  |                         |



「ミネベアミツミレディス 北海道新聞カップ」

## 第2回日経統合報告書アワード 2年連続で「優秀賞」を受賞

「ミネベアミツミグループ統合報告書2022」が、第2回日経統合報告書アワード（日本経済新聞社主催）において優秀賞を受賞しました。2021年に続き、2年連続での受賞となります。

当報告書は、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーのみなさまに、当社の企業価値拡大に向けた取り組みをお伝えすることで、新たな対話の機会を創出することを目的としています。

インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、ぜひご一読いただき、当社へのご理解を深めていただければ幸いです。

[https://www.minebeamitsumi.com/corp/investors/disclosure/integrated\\_report/](https://www.minebeamitsumi.com/corp/investors/disclosure/integrated_report/)





## 連結計算書類 (IFRS)

### ●要約連結財政状態計算書 (単位：百万円)

科 目	当期 (第77期) (2023年3月31日現在)	前期 (第76期) (2022年3月31日現在)
<b>資産</b>		
流動資産	732,692	666,122
非流動資産	571,275	438,070
資産合計	1,303,967	1,104,192
<b>負債</b>		
流動負債	439,362	415,157
非流動負債	221,296	147,600
負債合計	660,658	562,757
<b>資本</b>		
資本金	68,259	68,259
資本剰余金	141,004	140,102
自己株式	△ 42,226	△ 43,964
利益剰余金	382,663	320,755
その他の資本の構成要素	83,156	53,458
親会社の所有者に帰属する持分合計	632,856	538,610
非支配持分	10,453	2,825
資本合計	643,309	541,435
負債及び資本合計	1,303,967	1,104,192

(注) 金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

### ●要約連結損益計算書 (単位：百万円)

科 目	当期 (第77期) (2022年4月 1 日から 2023年3月31日まで)	前期 (第76期) (2021年4月 1 日から 2022年3月31日まで)
売上高	1,292,203	1,124,140
売上原価	1,071,359	908,556
売上総利益	220,844	215,584
販売費及び一般管理費	144,347	125,276
その他の収益	44,371	4,497
その他の費用	19,346	2,669
営業利益	101,522	92,136
金融収益	2,058	1,497
金融費用	7,460	2,845
税引前利益	96,120	90,788
法人所得税費用	18,938	21,862
当期利益	77,182	68,926
当期利益の帰属		
親会社の所有者	77,010	68,935
非支配持分	172	△ 9
当期利益	77,182	68,926

(注) 金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

### ●要約連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科 目	当期 (第77期) (2022年4月 1 日から 2023年3月31日まで)	前期 (第76期) (2021年4月 1 日から 2022年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	44,093	78,417
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 106,275	△ 63,605
財務活動による キャッシュ・フロー	37,875	△ 25,547
現金及び現金同等物に係る 換算差額	5,390	8,844
現金及び現金同等物の 増減額 (減少：△)	△ 18,917	△ 1,891
現金及び現金同等物の 期首残高	163,588	165,479
現金及び現金同等物の 期末残高	144,671	163,588

(注) 金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 会社概要

(2023年3月31日現在)

商号 ミネベアミツミ株式会社

創立年月日 1951年7月16日

資本金 68,258百万円

従業員数 4,620名

本社所在地 〒389-0293  
長野県北佐久郡御代田町大字御代田4106番地73  
TEL 0267-32-2200 (代表)

事業所 軽井沢工場・松井田工場  
浜松工場・藤沢工場・米子工場  
東京クロステックガーデン (東京本部)  
ミネベアミツミ大阪

## 株式情報

(2023年3月31日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数 1,000,000,000株  
発行済株式の総数 427,080,606株  
株主数 29,091名

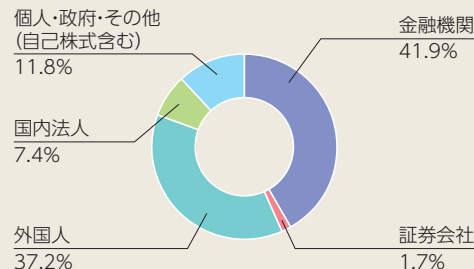
### 大株主の状況 (上位10名)

	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	71,913,600	17.60
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	31,303,000	7.66
公益財団法人高橋産業経済研究財団	15,447,330	3.78
三井住友信託銀行株式会社	15,413,900	3.77
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	12,119,740	2.96
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM04	10,979,676	2.68
株式会社三井住友銀行	10,223,597	2.50
株式会社三菱UFJ銀行	10,181,739	2.49
株式会社啓愛社	10,100,000	2.47
BNYM AS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC	7,020,117	1.71

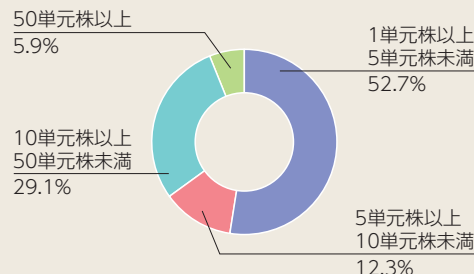
(注) 1. 当社は、自己株式18,581,277株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布状況



### 単元株主数別分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
配当金支払 株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 (郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 受付時間 9：00～17：00 (土日休日を除く)
(ウェブサイト)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>
(よくあるご質問 (FAQ))	<a href="https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal">https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal</a>
公告方法	電子公告により行います。 ( <a href="https://www.minebeamitsumi.com/">https://www.minebeamitsumi.com/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

## 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社等の口座に 記録された株式	口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
特別口座に 記録された株式	<p>株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。</p> <p>※この特別口座で管理しております株式は、そのままでは売買することができません。株主様が証券会社にご自身で開設された口座に、特別口座から株式をお振替いただく必要がございます。</p> <p>各種手続きにつきましては、当社の特別口座の管理機関である三井住友信託銀行 証券代行部にお問い合わせください。 ☎ 0120-782-031 受付時間 9：00～17：00 (土日休日を除く)</p>

表紙の写真：左 ミネベア アクセシソリューションズ(株)宮崎工場  
右 (株)ユーシン広島工場



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



この印刷物は、石油系溶剤を使用しない植物油100%のインキを使用し  
環境にやさしい水なし印刷で印刷しています。



ミネベアミツミ株式会社は、国産木材を積  
極的に使って日本の森林を育てていくこ  
とが大切だと考え、林野庁が推進する「木  
づかい運動」を応援しています。  
この冊子の制作により、長野県の木材が  
製紙原料として活用され、国内の森林によ  
るCO2吸収量の拡大に貢献しています。



ミネベアミツミ株式会社

東京クロステックガーデン（東京本部）

〒105-0021

東京都港区東新橋一丁目9番3号

TEL 03-6758-6711 (代表) FAX 03-4511-3943

URL <https://www.minebeamitsumi.com/>

©ミネベアミツミ株式会社  
2023年6月